

2024年度「SDGs実践計画」の策定について

株式会社七十七銀行（頭取 小林 英文）は、七十七グループのマテリアリティの解決に向けた取組みを強化するため、2024年度「SDGs実践計画」を策定いたしましたので、お知らせいたします。

七十七グループは、役職員一人ひとりが主体的にサステナビリティへの取組みを実践し、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

記

2024年度「SDGs実践計画」の策定

1. 宮城・東北の活性化

- (1) 地域経済エコシステムの構築
- (2) お客さまの成長ステージに合わせた幅広い支援

2. 地域のお客さまの課題解決

- (1) サステナビリティ推進に向けたサービスの拡充
- (2) 社会・環境分野における投融資の強化
- (3) グループ一体となったソリューションの多様化・高度化

3. ステークホルダーへの還元

- (1) サービスの利便性向上
- (2) 地域との交流を通じた社会貢献
- (3) 地域の金融リテラシー向上への貢献

4. 気候変動・災害への対応

- (1) 環境保全・気候変動への対応
- (2) 地域の防災への対応

5. 信頼性の高い金融サービスの提供

- (1) リスク管理・内部管理態勢の強化
- (2) グループ内のサステナビリティ意識の向上



もっと、ずっと、地域と共に。

七十七グループは持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。

6. 生き生きと働ける職場環境の創出

- (1) 「地域・顧客に役立つ人材」「企業変革に資する人材」の育成
- (2) 「働きやすい職場環境」「働きがいのある職場環境」の整備

※2024年度「SDGs実践計画」については、当行ホームページでもご覧いただけます。

(アドレス : https://www.77bank.co.jp/sustainability/sdgs_plan.html)

以 上

(関連するSDGs)



SDGs (Sustainable Development Goals)

2015年9月に、国連に加盟する全ての国が全会一致で採択した国際目標であり、17のゴールと、169のターゲットから構成されています。

七十七グループは2020年7月に「七十七グループのSDGs宣言 ～もっと、ずっと、地域と共に。～」を表明し、SDGsに対する取組みを更に強化するため、2021年10月より「SDGs実践計画」を策定しております。